



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月1日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7518 URL <http://www.netone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉野 孝行
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 青山 純一 TEL 03-6256-0615
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	98,532	6.8	862	—	750	—	441	—
28年3月期第3四半期	92,295	0.4	△247	—	△115	—	△174	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,169百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △187百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	5.22	5.20
28年3月期第3四半期	△2.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	91,754	54,197	58.9	639.28
28年3月期	102,613	55,533	54.0	655.43

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 54,063百万円 28年3月期 55,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	15.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	146,000	0.6	4,500	83.4	4,500	73.5	3,000	98.8	35.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	86,000,000株	28年3月期	86,000,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,430,025株	28年3月期	1,453,525株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	84,566,134株	28年3月期3Q	84,543,241株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(その他注記情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①市場別の受注高・売上高・受注残高

エンタープライズ(ENT)市場は、セキュリティ対策およびクラウド基盤関連ビジネスが好調で、受注高・売上高ともに前年同期比で増加しました。通信事業者(SP)市場は、受注高は堅調に推移しました。特にクラウドサービス基盤のビジネスが拡大し、前年同期比で増加しました。一方、売上高は前年同期比で減少しましたが、ほぼ会社計画通りに進捗しています。パブリック(PUB)市場は、自治体のセキュリティ対策を中心に受注高・売上高ともに前年同期比で大きく増加しました。パートナー事業(ネットワークパートナーズ株式会社-NOP)は、主要パートナー向けのビジネスが大きく伸長し、受注高・売上高ともに前年同期比で増加しました。

当第3四半期連結累計期間における受注高は、1,160億33百万円となりました。内訳としては、ENT市場で333億21百万円、SP市場で238億49百万円、PUB市場で398億58百万円、パートナー事業で185億39百万円、その他で4億65百万円となりました。

売上高は、985億32百万円となりました。内訳としては、ENT市場で316億41百万円、SP市場で222億75百万円、PUB市場で277億78百万円、パートナー事業で163億70百万円、その他で4億66百万円となりました。

受注残高は、708億67百万円となりました。内訳としては、ENT市場で204億54百万円、SP市場で124億7百万円、PUB市場で296億12百万円、パートナー事業で83億42百万円、その他で50百万円となりました。

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

第1四半期連結会計期間より、クラウド基盤構築ビジネスの拡大などICT基盤の統合の進展に伴い、「ネットワーク商品群」、「プラットフォーム商品群」、「サービス商品群」の3区分から「機器商品群」、「サービス商品群」の2区分に変更しています。主な変更として、各機能で分かれていた従来の「ネットワーク商品群」と「プラットフォーム商品群」を合わせ、新たに「機器商品群」として区分しています。

当第3四半期連結累計期間における受注高は、機器商品群が759億66百万円、サービス商品群が400億67百万円となりました。

売上高は、機器商品群が587億54百万円、サービス商品群が397億77百万円となりました。

受注残高は、機器商品群が309億87百万円、サービス商品群が398億80百万円となりました。

③損益の状況

売上高の増加に伴い、売上総利益は219億5百万円(通期累計予想進捗率69.5%)となりました。販売費及び一般管理費が210億43百万円となった結果、営業利益は8億62百万円(通期累計予想進捗率19.2%)、経常利益は7億50百万円(通期累計予想進捗率16.7%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億41百万円(通期累計予想進捗率14.7%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は917億54百万円となり、前連結会計年度末に比べて108億58百万円の減少(10.6%減)となりました。

個別に見ますと、流動資産は805億85百万円となり、前連結会計年度末に比べて109億34百万円の減少(11.9%減)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が150億99百万円、現金及び預金が58億67百万円それぞれ減少し、一方で、たな卸資産が合計で105億23百万円増加したことによるものです。また、固定資産は111億69百万円となり、前連結会計年度末に比べて76百万円の増加(0.7%増)となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は375億57百万円となり、前連結会計年度末に比べて95億22百万円の減少(20.2%減)となりました。これは主に、買掛金が77億38百万円、賞与引当金が14億53百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は541億97百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億36百万円の減少(2.4%減)となりました。これは主に、配当金25億36百万円の支払いにより利益剰余金が減少し、一方で、繰延ヘッジ損益が7億28百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年4月28日に公表しました平成29年3月通期の予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,668	14,801
受取手形及び売掛金	41,077	25,977
有価証券	1,498	999
商品	3,286	2,931
未着商品	645	1,372
未成工事支出金	12,625	22,770
貯蔵品	17	23
繰延税金資産	1,334	785
その他	10,366	10,924
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	91,519	80,585
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	4,007	4,238
その他	1,528	1,385
有形固定資産合計	5,536	5,623
無形固定資産		
のれん	61	46
その他	2,248	2,183
無形固定資産合計	2,309	2,229
投資その他の資産		
投資有価証券	162	309
繰延税金資産	1,103	1,053
その他	1,980	1,951
投資その他の資産合計	3,247	3,315
固定資産合計	11,093	11,169
資産合計	102,613	91,754

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,387	13,648
リース債務	1,672	1,952
未払金	1,178	956
未払法人税等	413	123
前受金	12,426	13,661
賞与引当金	2,686	1,232
役員賞与引当金	55	—
その他	2,624	1,834
流動負債合計	42,444	33,410
固定負債		
リース債務	4,130	3,738
資産除去債務	367	372
その他	136	35
固定負債合計	4,635	4,147
負債合計	47,079	37,557
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	25,289	23,190
自己株式	△1,143	△1,125
株主資本合計	55,878	53,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	△7
繰延ヘッジ損益	△456	272
その他の包括利益累計額合計	△463	265
新株予約権	119	133
純資産合計	55,533	54,197
負債純資産合計	102,613	91,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	92,295	98,532
売上原価	72,635	76,626
売上総利益	19,660	21,905
販売費及び一般管理費	19,907	21,043
営業利益又は営業損失(△)	△247	862
営業外収益		
受取利息	10	2
受取配当金	5	—
為替差益	2	—
持分法による投資利益	14	—
販売報奨金	65	40
団体保険配当金	77	61
その他	22	22
営業外収益合計	197	126
営業外費用		
支払利息	62	53
為替差損	—	182
その他	3	2
営業外費用合計	65	238
経常利益又は経常損失(△)	△115	750
特別利益		
関係会社株式売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	11	7
投資有価証券評価損	3	4
その他	—	1
特別損失合計	15	12
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△130	737
法人税、住民税及び事業税	32	23
法人税等調整額	11	273
法人税等合計	43	296
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△174	441
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△174	441

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△174	441
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	0
繰延ヘッジ損益	△88	728
その他の包括利益合計	△12	728
四半期包括利益	△187	1,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△187	1,169

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	31,615	26,191	21,138	12,959	91,904	391	92,295	—	92,295
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3	—	—	8	11	755	767	△767	—
計	31,618	26,191	21,138	12,967	91,915	1,147	93,062	△767	92,295
セグメント利益 又は損失(△)	1,155	86	△1,008	133	367	△106	260	△508	△247

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△508百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△508百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	31,641	22,275	27,778	16,370	98,065	466	98,532	—	98,532
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	—	—	0	2	740	742	△742	—
計	31,643	22,275	27,778	16,370	98,067	1,207	99,274	△742	98,532
セグメント利益 又は損失(△)	577	723	△79	48	1,270	18	1,289	△426	862

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△426百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△426百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、間接部門の費用を各セグメントの事業実態に合った合理的な配分基準に基づき配分する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。

(その他注記情報)
(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
給与手当	8,026百万円	8,019百万円
賞与引当金繰入額	510	1,052
退職給付費用	488	489
賃借料	1,848	1,904
減価償却費	748	849
のれん償却額	15	15